女性部と語る

開催にあたって

昭和40年に設立された相馬村農業協同組合女性部は、本年2月の通常総会で60回という、いわば還暦を迎える。同時に相馬村農業協同組合も同じく60周年という記念年となった。この節目を迎え、今後も女性部と農協が手をたずさえて歩んでいくために、現在抱えている疑問や課題について、女性目線から率直に問いかけ、意見交換を行った。

女性部ジュース加工の歩み

昭和40年の設立時は会員数620人。地域の女性たちを集め、農産物の加工や親子での農業体験、料理教室やスポーツ、手芸などの活動をしてきた。なかでも特筆すべきはリンゴジュース加工の取組みだ。リンゴの加工品を特産化しようと当時の婦人部長、成田トミエさんの発案で、リンゴ価格が暴落した昭和59年6月に稼働した。当時は自家消費がほとんどだったが、無添加ゆえのおいしさが評判となり、一般に販売しようと、昭和63年に保健所の許可を得て販売を開始した。

平成3年の台風19号のときには、落下したリンゴを昼夜問わず搾汁し、農協と一緒に販売活動に励んだ。それが元となり、リンゴジュース加工事業は特産販売課の事業として生まれ変わり、平成24年に紙漉沢地区に新しい加工施設が建設された。現在、飛馬りんごジュースは全国のスーパーに展開するほど製造販売が拡大しており、年間約130万本／1ℓを売りあげるまで成長した。

出席者

農協

代表理事組合長　大場　勉
専務理事　三上　隆基
部長兼農協理事　田澤　真由美
副部長　中嶋　美保子

女性部

溝江　美幸
大黒谷　より子
三上　ひろ子
成田　清子

司会

アップルウェーブパーソナリティ　花田　由香子

大場　県内10農協のうち最後の女性理事導入が決まり、令和4年の総会から、部長の田澤さんに理事に就任していただきました。女性部長をはじめ畑仕事をきめ細やかに進めてくれる女性の皆さんだからこそ、農協経営に対して様々な考えや意見が生まれるのだと考えております。この機会に皆さんから率直なご意見をお伺いしたいと思います。本日はよろしくお願いいたします。

田澤　農協の理事に就任して一年経ちましたが、実際、わからないことばかりです。今日は女性部長としてだけではなく、できれば組合員を代弁できるような意見交換にしたいと思いますのでよろしくお願いします。

司会　まずは女性部の歴史について教えてください。

大場 勉
代表理事組合長

田澤 真由美
女性部歴10年

大黒谷　五所農協（合併前農協）に15歳で入組した当時は、職員が12人しかいませんでした。18歳頃の時、青年部のライスセンターの手伝いで、米1俵かついで運んだものでした。本当にあれは大変だった。りんごの方がいい（笑）。それから40年ほど職員を続け、最後の4年間に女性部の事務局を務めました。特に平成3年の台風19号がきた時には、管内のリンゴが8割方落ちてしまって茫然としました。翌朝5時頃から全職員が出勤してきて、組合員の家を1軒1軒、職員全員で回って歩いて、被害などを聴き取りしたのです。その後、農協の対策として、落ちたリンゴは全部農協に集めて「売れるものは販売」、「加工するものは加工」にしました。でも、大量のジュースを売るのに女性部だけではとても売り切れなくなって、それと大手との取引にも太刀打ちできないからと、その後、農協事業になりました。

大場　平成3年の台風19号は今でも忘れられないですね。当時、女性部がジュース加工をやっていたからこそ、とにかく落下リンゴを全部集めてJA単独で加工する発想が生まれたと思います。それと、ライスセンターで「コメマキ」ですか。あれをかつぐのは大変だ。リンゴは20kg、コメは60kgだからね。

大黒谷　運んだあとは、そばやうどんを煮て振舞ったの。女性部は年会費もらうけど、ほとんどの家庭の人が入っていたのですよ。

中嶋　私たちの母親の世代は、女性部で運動会をやるなどすごい人数だと感心しました。

大黒谷 より子
女性部歴18年

大黒谷　運動会では部員が太鼓持ってきて鳴らしたり、芸能発表もあったりして、賑やかだったね。

大場　当時は組合員世帯が多い上に、子どもも多くひと家族6人～7人は当たり前だったからね。女性部はいろいろな会合で踊りや歌で会場を盛り上げていましたね。

司会　現在はどんな活動をされていますか。

田澤　保育園の野菜畑指導や小学3年生の年間を通したりんご学習補助、あと女性のための仕上げ摘果講習会や、フラワーアレンジメント講習などの余暇活動です。昨年は4年ぶりのJA夏祭りにも出

中嶋 美保子
女性部歴12年

店しました。

大場　ここ4年は新型コロナウイルスの影響で、思うように活動できなかったのではないですか。農協としても4年ぶりにJA夏祭りを開催できました。今回は青年部と女性部にも協力をお願いしました。暑い中、大変だったと思いますが、女性部の出店は大盛況で良かったみたいですね。

田澤　今年の2月に第60回通常総会を開く予定ですが、記念公演としてサエラさんに歌ってもらうことになりました。

三上（隆）　総会で以前やっていたような懇親会はないのですか。

田澤　懇親会は計画しない予定です。でも、せっかくの機会なので、部員以外の一般の地域の方にも、少しお金をいただくかも知れませんが、サエラ公演のご案内をする予定です。みなさまに楽しんでいただければ嬉しいです。

司会　では農協事業についてご意見を伺います。直売所事業についてはどうですか。

三上 ひろ子
女性部歴約45年

田澤　お客様を増やすために、ポイントカードを作れませんか？

大場　直売所独自のポイントカードを作ってしまうと費用が掛かってしまいます。例えば100円に1ポイントであれば、1億の売上があるとして100万円の支出になる。利益を減らして取り組むのは現状では難しいです。ただ、会計時に『JAカード』を使えば5%引きになりますし、JASSでも2円／1ℓの割引になるので、現状ではJAカードを使っていただきたいです。

成田　直売所で使う場合はいいのですが、JAカードを支所で使ったらとても時間がかかりました。営農口座ではなく貯金口座からお金を引いてほしかったからそうしたのですが、どうにかなりませんか。

大場　購買端末では、直売所のようなレジ機能がないのです。肥料や農薬がほとんどで営農払いがあるため、JAカード払いはあまり想定していません。ただ、カード払いに対応した専用機械があるので、ご提示いただいた時は手動で受け付けています。

成田　手動の受付でもいいのですが、時間がかかって大変でした。

大場　本所、各支所に周知します。なお直売所では、ほとんどの電子マネーも使えるようになりました。決済方法の時流には若干遅れながらも、なんとかついていっています。

成田 清子
女性部歴11年

中嶋　レジが混んできた時の対応や接客対応を、もう少し丁寧にしたらいいのではないですが。

大場　人員不足は認識しています。職員が売場に出ていない場合は、バックヤードで野菜を詰めているか、パソコン作業をしている場合もあります。ただ接客に関しては当たり前のことなので、その部分から取組んでいかないといけないですね。今後、改善するように励みます。

司会　教育の話がでましたが、職員に関してはどうですか。

三上（ひ）　職員が辞めてしまうのがもったいないと思います。あの人いい人だな、という人が突然いなくなってしまいます。組合員の顔を覚えて、長く勤めてもらいたいです。

大場　退職者は家庭の事情や仕事に対する苦情、人間関係が原因のこともあります。他の農協と情報交換もしますが、どこも事情は同

じようです。人事異動で土日営業の仕事は嫌だと辞める場合がありますが、子育て中の人に多い印象です。なるべく人事異動では考慮していますが、この小さい農協では定期の人事ローテーションはなかなか悩ましいものがあるのも現状です。ただ、退職を申し出た職員とは、退職理由や、何かできることはないかと毎回1～2時間しっかり話をしています。人事異動は、意地悪でやっているわけではありません。特に金融関係は3年以内で異動させないといけない決まりがありますし、いずれ課長になってほしい人にはその課を経験させたいと、将来を見据えて行っています。

三上（隆） 三上さんの行く相馬支所は、当農協のなかでも特別アットホームですよね。みんな仲良くて、つながりのある場所だから、顔なじみの職員が突然辞めると残念だよね。

大場 小さい農協なので、みなさん職員の顔を覚えてくれてありがたいと思っています。組合員と職員とのつながりを大切にしたいので、これからもよろしくお願い致します。

司会　加工施設についてはどうですか。

溝江 下五所の加工施設ですが、農閑期には専門的に使っている団体があり、予約を入れて使おうとしたときに、空き瓶や空き缶が放置されていました。来た時よりもさらにきれいにして帰るように、みんなして意識して使えればいいと思います。また、使用時期がみんなの使いたい冬期で重なってしまいます。

大場 新ジュース工場が竣工した当時、加工所の工場長と、下五所の施設は壊してしまおうかという話になりましたが残しました。施設こそ古いですが、その分、使用料は他と比べて安いのではないでしょうか。利益はもとめていないので、ぜひ仲良く使っていただければありがたいです。

三上 隆基
専務理事

溝江 美幸
女性部歴6年

中嶋 溝江さんと私は調理師免許資格を持っているので、スライサーを使ってカブの漬物などを作れば、女性部で直売所に売れるかもしれません。ただオーブンは、庫内の高さがないとシフォンケーキが焼けないため、高さのあるものが使えたら嬉しいです。

大場 業務用になると高価ですが、通常の電化製品より少し高いくらいの値段なら、購入できるかも知れません。現場と話し合ってみます。

司会　スポーツチームのスポンサーなど、地域貢献について質問がありました。

大場 当農協では、青森県りんご対策協議会に賦課金を納めていて、そちらでスポーツチームのサポートなどを一手に引き受けてもらっています。農協単独では負担が大きすぎるためです。ただ、地元の少年野球チームが頑張って全国大会などに行くときには移動費など、若干ですが支援をしています。

司会　リンゴ事業についてはどうですか。

中嶋 『葉とらずの葉かたとってください』というのは、あまり言い過ぎると、農協以外の出荷先に管内のリンゴが流れてしまう原因になるのではないですか。

大場 葉かたをとるのが必須なのではなく、所得を上げるために「回せる人は回してほしい」と伝えています。実際、葉とらずでも全体が赤いリンゴは、山選果で分けてもらえばサンふじとして受付しています。ただ仮渡し金の時点ではサンふじの方が高いですが、葉とらずの精算が安いという訳でもありません。近隣の荷受け先も、そ

れぞれ事情がありすごく頑張っているのも知っています。また生産者からしてみれば、すぐにリンゴ代金を受け取れなければ困る場合もあると思います。

山選果の種類を減らして農家の負担を少なくし、たくさんリンゴを集めたい気持ちもありますが、年末のギフトから海外輸出が最盛期になる1月にかけて、良いリンゴを高く売って精算を良くするために、現在のような山選果をお願いしています。

溝江　農協に出荷をする場合は、リンゴを回すのが義務なのかと誤って理解していました。

大場　令和5年産リンゴは市場価格が高いですが、他が高いときは農協も高いと思います。他の出荷先に出したときがあったら、値段だけでなく作業や指導、保証の面も見て比べていただいて、農協がいいと思えば是非、戻ってきてもらいたいです。

司会　女性部のみなさんは、今後どんな活動をされますか。

大黒谷　私はライスロマンクラブに入っていて、くず米をどうにか煎餅にして売ることできないかと思っています。

大場　スーパーなどを相手に商売するとなれば、年間供給できないと難しいかも知れません。今のジュースも、賞味期限が1～2ヶ月に迫ればもう店は扱いません。現在はドラム充填なので、容器に詰めた時点で賞味期限をつけるようになっています。

とはいえ冬場の『ほしもち』事業は成り立っていると思いますし、当農協のほしもちは本当においしいですよね。

大黒谷　あれは上手。他のほしもちと全く違います。

溝江　農閑期を逆手にとって、期間限定で開発できればいいのではないですか。

中嶋　煎餅を目の前で焼ければいいよね。

大黒谷　直売所で焼くのがいいですね。

大場　色々なアイデアがあっていいと思います。

大黒谷　私たちの米、おいしいから何かできないかなぁと思っています。くず米って二束三文だからもったいなくてね。

大場　もち米でなくてもいいのですか？

溝江　つなぎに小麦粉が必要です。

大黒谷　煎餅にはクルミだよね。

溝江　それならまずクルミの木植えないとね。

一同　笑い

司会　それでは最後にご挨拶をお願いします。

三上（隆）　本日はありがとうございました。このように、普段思っていることを話せる関係性を大切にしながら、みなさまのご意見を農協経営に活かしていきたいです。

今後もし聞きたいことがあれば、田澤さんが理事でいてくれるので、その立場を最大限に生かしていただいて、農協とみなさんとの結び付きをより深くできればと思います。農家と農協をこれからも続けていくために、産地一丸となって頑張っていきましょう。

田澤　月1回の農協の定例理事会には必ず出ています。

女性の皆さん、ご要望やご意見があればぜひ、なんでも言ってください。私自身も、選果場の現場などに足を運んで、積極的に女性の声を拾い、農協経営に反映できればと思っています。今日はどうもありがとうございました。

＊　＊　＊

花田 由香子
司　会

今回の進行にご協力いただきました、ありがとうございました。